

## テーマ..真宗の教え

真宗は、「念仏を称(とな)えて浄土に往生させていただく教え」です。ところが、念仏を称えてもなかなかよいことはありません。ましてや浄土に往生させていただける実感は湧かないのではないのでしょうか？

私たちがわからない原因は、私たちの意志とか努力とは関係なく、浄土に往生することが決定されているからです。仮に、「地獄に墮(お)ちてもよい」と思っていたとしても、私たちは必ず浄土に往生することが決定(必定)しています。大ヒット・ドラマ「Doctor X外科医・大門未知子」のキメ台詞「私、失敗しないので」のように、他力であるから往生浄土は確実に実現できるので、失敗のしようがありません。すでに浄土に生まれるべき身と定まった仲間の数に入っているわけですから。

なかなか素直に信ずることはできないかもしれませんが、そのように信ずることのできないわが身にこそ、阿弥陀さまの大悲の願いがかけられているのです。誠に有難いことです。

仏さまの存在を疑ってばかりいるわが身に仏さまの悲しみの心が注がれている歓びを感じながら、私たちの方からも念仏を称えていきましょう。そのような自力のころも、決して否定されるべきではありません。

他力をよくて、自力ではダメだと言われる方がいます。他力は自力の反対語ではなく、本来、他力とは言葉で表現不可能な不思議なお言葉です。他力の中では自力を尽くすことが許されているのです。私たちが普段使っている「他力」は、他力という名は同じですが、中身は自力と同じ概念でしかないのかもしれませんが。

私たちは安心して自力を尽くしながら、阿弥陀さまの願いに呼び覚まされ、さらに他力念仏の世界に転じて深まっていかなくはなりません。天命(他力)に安んじて人事(自力)を尽くしていきましょう。